

公表:令和 3年 3月 1日

事業所名:株式会社ゆらリズム南光台教室(1号店)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	4	0	・スクール形式になってからは、子供達もきちんと同じ方向を向いて活動がきている。 ・出入口が狭い。トイレ介助できるスペースではない。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	2	2	・その日のリーダー、副リーダーを決めており、役割などを決めている。一人休んでしまうと、送迎等が回らない状態になり、今後待機などいるスタッフ等がいると、早帰りの利用者などを一緒に送迎に行く事などがなくなる。 ・マンツーマンの利用者もありスタッフ欠勤のフォローが難しい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	3	・入り口が狭い。トイレ等も狭い。トイレ介助等は、無理な体勢で行っている。 ・トイレ解除の際のスペースが狭い ・入り口の狭さ ・出入口の狭さと介助しづらいトイレ
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	0	・スタッフ同士で話しあっている。朝のミーティングの話しあいで長くなってしまう事があり業務の準備などができなくなってしまう事があり、今後は朝のミーティングは時間を決めて行うようになっている。 ・ミーティング実施をしている。 ・スタッフミーティングが充実している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	0	4	0	・1号店は就労として毎月の活動、内容などを子供達、保護者の方に配布している。子供達一人一人ファイリングし、ファイルを机において始まりの会では、1日の活動内容をリーダーが説明してから、活動にはいる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	0	
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	0	2	2	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	・毎日のミーティングの中で、スタッフ同士で子供達や保護者の方の話しなどを共有し、計画をたてている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・活動内容のプログラムは、月の活動を決めているなかで行っている。また子供達の状況などを判断し変更してスタッフ同士で話しあっている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・月の活動内容を、テーマを決めて行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	0	・個別に行う事が難しい事がある。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・毎日ミーティングをし確認している。	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・毎日ミーティングをし確認し共有している。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・改善できるよう努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・活動内容の中で子供達の改善できている事などは見直し、次の目標を立てている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	3	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3	0	・担当者会議ができてる子供もいれば、できていない所もある。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	2	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	2	・主治医等とは連絡体制はないが、保護者の方とはとっている。 ・保護者との連絡のみ。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	1	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	1	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	0	3	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	2	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	1	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	3	0	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	・保護者の方からの相談等があれば、お話し等をしている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	1	

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	・毎月行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	0	・コロナ等で難しいかったが、小さい住民等に行事の等のチラシ等を配布していた。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0	3	1	・避難訓練等は行っていかなければならない。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	0	2	2	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	3	1	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	2	2	・主治医等の指示書等はない。保護者からのもあいまいな所があるので確認が必要である。 ・保護者として確認していない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	1	・事例集はないが、報告などで確認している。
合計			75	72	25	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。